



在宅就業障害者マッチング事例

# Case Study

07/25

「在宅就業障害者マッチング事例集」(厚生労働省)(平成30年3月発行)

## 「人間尊重」の企業理念のもと 小組立部品の発注を44年間継続

**発注者** 本田技研工業株式会社  
購買本部 埼玉購買業務部 コスト課課長 新屋 博幸氏

自動車業界で唯一、障害者雇用納付金制度の特例調整金の支給を2008年度より受けているのが、本田技研工業株式会社だ。株式会社研進との取引は、今年で44年目を迎えた。発注しているのは、部品と部品を結合して納品するという、いわゆる小組立の部品。研進は、ここ6年間一度も納入不具合を出しておらず、320社しかないという一次取引先の一社に名を連ねている。

### お取り引きの流れについて教えてください。

「包括的な部品取引基本契約を結んだうえで、他のお取引先さまと同様、仕事内容、ボリューム、納期などを確認し、お見積もりをいただき、対他競争力も含めて確認してからお願いするという非常にシンプルな考えです。こちらで作業量や作業レベルを考慮するというのではなく、そこは研進さんにおまかせしている。福祉という点には特に意識していません。弊社創業者の本田宗一郎以来の理念に、自立と平等と信頼を重んじる「人間尊重」があります。目の前に困っている人がいたら魚を与えるのではなく釣り竿を与える方を選ぶ。冷たく見えるかもしれませんが、これは自立を重んじるからこそ。障害のあるなしも多様性の一つと考えています。」

### お取り引きを継続する秘訣は？

「車は2万点の部品からなる、お客様の命を預かる商品です。1つでも間違いがあればならないので、信頼できる相手と長くお付き合いができるというのは、非常に大きなメリットになる。研進さんとは、地道な話し合い、ミスのない納品で、信頼関係を築き上げてきました。発注のボリュームは、景気などにより変動するものの、継続してお付き合いをいただけるのは有り難いことです。また、量産の面においても治具を内製しつくりの改善をするなど常に生産改善に努められている事も継続する大きな理由となります。」

### 実際にお取り引きをされてのご感想をお聞かせください。

「研進様への訪問などの交流を通じて弊社の社員のマインドも大きく変わってきております。皆さんの、仕事に真摯に向き合う姿、何より楽しそうに働いている姿に元気をいただき。三つの喜び(買う喜び、売る喜び、創る喜び)という、ホンダが大切にしている仕事の原点に引き戻してくれる、貴重な場となっています。」



新規部品の工程検証



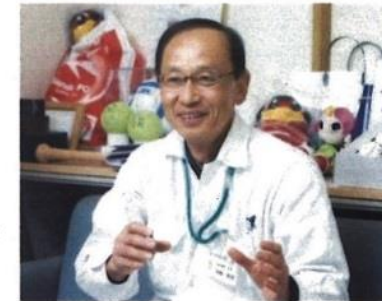
### 発注者情報

■常に時代に先駆けた挑戦を続ける、  
世界の「Honda」  
二輪車、四輪車、パワープロダクツの製造・販売

本田技研工業株式会社  
http://www.honda.co.jp/  
〒107-8556 東京都港区南青山2-1-1



進和学園を訪問(クリスマス交流会)



代表取締役社長 出縄 貴史氏

## 付加価値の高い就労の場を提供し、 働きがいのある人間らしい仕事をつくる

**支援団体** 株式会社研進

株式会社研進は、社会福祉法人進和学園(神奈川県平塚市の障害者福祉施設)の営業機能を株式会社化するため、1974年に設立された。福祉施設に対する自立支援費に依存せず、企業の営業手法を導入し、日本の障害者福祉制度が抱える構造的な弱点を克服することを目指す。本田技研工業株式会社との取引などを通じて、付加価値の高い就労の場を提供してきた。

### お取り引きが始まった経緯を教えてください。

「先代の社長がホンダさんに勤務していたという経緯もあり、お付き合いがはじまりました。正直なところ、当初はご迷惑をかけたこともあったと思いますが、厳しい条件をクリアしてきて、今がある。ISOの取得や障害者の就労支援などについてノウハウを伝授があったりなど、お付き合いの幅は広がっています。」

### 業務運営の体制について

「『しんわろねっさんす』を拠点に進和学園内3ヶ所および連携施設の小田原支援センターを含め、160名ほどの体制で生産にあたっています。部品の組立を受注すると、まず作業表に落とし込みます。障害に応じてラインをつくり、基本的には1人が1工程を担当するよう割り振ります。ラインの責任者はA型(雇用型)の従業員が主に担当しますが、40年以上勤務しているベテランもいて、とても頼もしいですね。」

### 今後の展望についてお聞かせください。

「毎月ホンダさんから成績表を頂くのですが、最高評価をいただいている、6年間重大な不具合は出ていない。福祉だからといった甘えは封じて、ホンダさんのご期待にお応えしたい。また今後、障害者の法定雇用率が上昇していくことを考えると、企業の直接雇用に加え、在宅就業支援制度などの発注奨励策の必要性が高まるのではないのでしょうか。働きがいのある人間らしい仕事、ディーセントワークを実現するため、福祉的就労の底上げを担っていきたく考えています。」



皆で都市対抗野球のホンダの試合を応援に行くことも!

### ●1日のスケジュール

- 08:45 朝礼・ラジオ体操ののち作業
- 10:20 休憩
- 10:30 作業
- 12:00 昼食・休憩
- 13:00 ストレッチ体操ののち作業
- 14:30 休憩
- 14:40 作業
- 16:15 清掃
- 16:30 夕礼
- (実働6時間25分)
- 作業状況により、月に1~2回土曜出勤があることも。ホンダの工場の稼働に合わせ、祝日も通常営業します。



ホンダとお揃いの白いユニフォームはメンバーの誇り!

### 支援団体情報

■働く喜び・役立つ喜びを分かち合い、障害者福祉の新たな可能性を追求  
就労系事業推進管理業務、在宅就業支援団体業務(厚生労働省 登録番号1400001)、障害者就労継続に関する指導・支援業務、社会福祉事業に関する企画・調査・研究・管理・コンサルティング業務

株式会社 研進 http://www.kenshin-c.co.jp/  
〒259-1204 神奈川県平塚市上吉沢 1520-1